

現役高校生と保護者が回答 「クリスマスと物価高に関する調査 2025」

物価高を背景に、家族で“クリスマスの簡素化”を検討した保護者は 4 割
保護者の、食事・プレゼントなどクリスマス全体予算は「平均 2 万 4,282 円」
「プレゼントがサブスク型サービス」への高校生の反応は、コスパ面でポジティブ

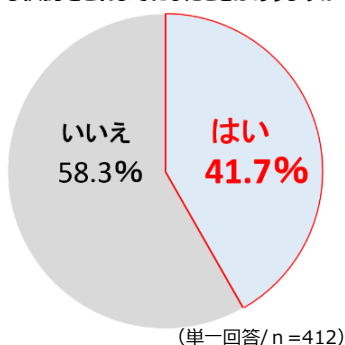
株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：牛田圭一）が提供する進路情報メディア『スタディサプリ進路』は、スタディサプリ編集部的高校生エディターと公式 LINE 登録者と保護者を対象に“クリスマスの過ごし方”についてアンケートを実施致しました。その結果、物価高を背景に家族でクリスマスを簡素化することを検討した経験がある保護者の割合は、約 4 割でした。また、今年のクリスマスにかかる全体の予算を聞くと、平均 2 万 4,282 円となりました。高校生には、保護者からのクリスマスプレゼントがサブスク型サービスだったらどうかと聞くと、回答の上位はコストパフォーマンスの観点からポジティブな反応が多い結果となりました。こちらのアンケートの詳細は『スタディサプリ進路』内の「#高校生なう」でお知らせしています。

URL：<https://shingakunet.com/journal/fromsapuri/20251121000008/?vos=scrmot00144>

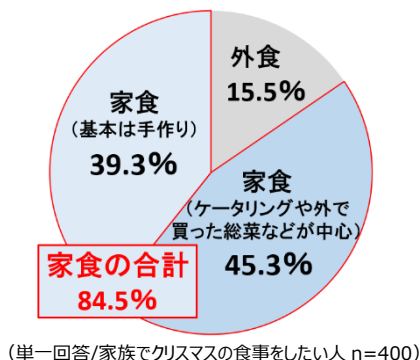
■保護者が回答！今年のクリスマスの食事は、「家食」が約 8 割 ケーキ・チキンなど定番メニューの価格上昇は約 9 割が実感

保護者に、昨今の物価高を背景に、家族でクリスマスを簡素化する検討をしたことがあるかと聞くと、41.7%が「はい」と回答。さらに、今年のクリスマスに家族と食事をしたいと回答した人に、今年の予定は外食か家食かを聞くと 84.5%が「家食」を選びました。また、ケーキやチキンなどクリスマスの定番メニューの価格上昇を感じているかについては、92.0%が「感じる」と回答。昨今の物価高が、クリスマスの食卓にも影響を与えることが想像できます。また、今年のクリスマスの食事やプレゼントなど全てを含む全体の予算を聞くと、平均金額は「2 万 4,282 円」となりました。

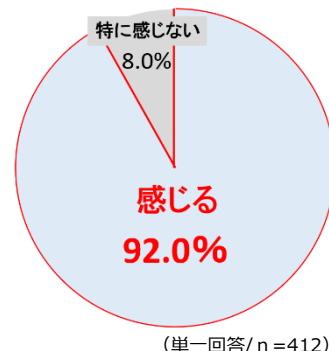
Q. 物価高を背景に、家族で「クリスマスを簡素化」
する検討をこれまでにしたことはありますか？



Q. 今年のクリスマスは外食派？家で食事派？



Q. ケーキやチキンなど、クリスマスの定番メニューの
価格上昇を感じていますか？



■クリスマスに“サブスク型”のギフトを検討した保護者の 8 割が、真剣に検討・実際に贈る機会が増加 さらに、背景には物価高が影響していると約 9 割が回答

クリスマスプレゼントに、モノではなくサブスクリプション型を含む“継続的に使えるサービス”を検討したことがある保護者に対し、真剣に検討もしくは実際にプレゼントすることが増えたと感じるかを聞くと、83.2%が「増えたと感じる」という結果に。さらに、そのうち 85.7%が、昨今の物価高が影響していると回答しました。物価高が長引く中で検討が現実化し、飽きがくる可能性のある“もったいない消費”を減らしたいと判断した保護者の意図を感じます。また、現役高校生には、プレゼントがサブスク型サービスだったらどうかを聞くと、上位 5 つのうち 4 つがポジティブな回答となりました。

■保護者

Q. クリスマスプレゼントに、モノではなくサブスクリプション型
(動画・音楽・ゲームなど)を含む“継続的に使えるサービス”を
真剣に検討すること、または実際に贈ることが増えたと感じますか？

増えたと感じる
83.2%

増えたとは
感じない
16.8%

(単一回答/検討したことがある n=101)

■高校生

Q. 保護者からもらうクリスマスプレゼントが、何度も継続的に楽しめる
サブスク型サービスだったらどう？

1位	物価高でモノの値段も上がっているのに、長く楽しめるサブスクはありがたいと思う	28.5%
2位	すぐに飽きないので、コスパが良くて嬉しい	14.7%
3位	「形に残るプレゼント」じゃないから少し寂しい	13.2%
4位	一度きりのモノより、気持ち的に「得た感じ」がする	12.2%
5位	継続利用できるもので、普段買ってもらえない体験ができそうで嬉しい	8.6%

(単一回答/n=695)

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■『スタディサプリ進路ブック』編集長 金剛寺千鶴子（こんごうじ ちづこ）コメント



物価高でも多忙でも、最優先は「家族とのクリスマス」 やりくりで守る大切なコミュニケーションの機会

今回の調査では、物価高を背景に約 4 割の家庭がクリスマスの簡素化を検討したことがあると回答し、シビアな世相を反映する結果となりました。

しかし、そうした中でも、年末年始の忙しい時期に、保護者も高校生もクリスマスを重要な行事として捉えていることが分かりました。保護者に年末年始で優先することについて聞いたところ、「家族とのクリスマス」が 65.8%に上り、最も高い回答となっています。これは「正月の準備」（48.3%）や「大掃除」（42.2%）、「仕事関係の忘年会」（23.5%）などを大きく上回る結果に。多くのタスクがある中で最優先にしている姿が

かがえます。また、高校生にとっても「家族とのクリスマス」は 37.8%で、「友達・恋人と過ごすクリスマス」（30.4%）や「宿題や勉強」（26.2%）を抑えて最優先事項となっています。年明けに受験を控える人が多い高校 3 年生の結果を見ても、勉強の息抜きに家族で過ごすクリスマスの時間を重視している結果でした。

さらに、「高校卒業後も子どもとクリスマスと一緒に過ごしたいと思いますか」という問いには、保護者の約 7 割が YES と回答（「とてもそう思う・37.9%」「少しそう思う・36.2%」の合計）。子どもの成長にかかわらず、クリスマスが家族の絆を確かめる貴重な機会として捉えられているのかもしれません。

家計が厳しい状況だからこそ、またそれぞれが勉強や仕事に忙しい日々だからこそ、このひとときを家族の大切なコミュニケーションの時間として意識的に確保し、大事にしている様子が伝わってくる結果となりました。

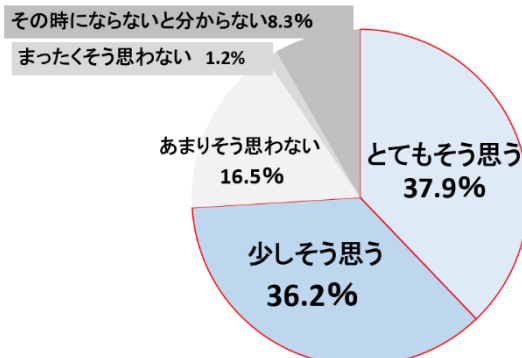
■保護者調査

Q. 年末年始で、クリスマスはどの程度優先されるものですか？
「これは基本的に外さず行う予定」のものを全て選択してください

1位	家族とのクリスマス	65.8%
2位	クリスマスの準備（プレゼントや食事等）	48.5%
3位	正月の準備（年賀状・食事・お年玉・帰省など）	48.3%
4位	大掃除	42.2%
5位	初詣	40.3%

（複数回答/ n=412）

Q. お子様の高校卒業後においても、クリスマスに際して
少しでも一緒に過ごしたいと思いますか？



（単一回答/ n=412）

■アンケート概要

- ・ 調査期間：①2025 年 10 月 28 日（火）～10 月 30 日（木） ②2025 年 10 月 16 日（木）～10 月 17 日（金）
- ・ 調査方法：①②インターネットリサーチ
- ・ 調査対象：①全国高校生男女（『スタディサプリ進路』の高校生エディター／公式 LINE 登録者）
②高校生の子どもの保護者
- ・ 有効回答数：①695 人（男子 309 件、女子 379 件、回答しない 7 件）、②412 人（男性 217 件、女性 195 件）

■『スタディサプリー進路』について

『スタディサプリー進路』は、1970 年に創刊した『リクルート進学ブック』に始まり、2020 年に 50 周年を迎えた、リクルートグループにおいて就職支援に次いで歴史の長い事業です。“「学びたい」「学んでよかった」がもっと増えていく世界の実現”をコンセプトに、変化が激しい社会の中で生徒が生き抜くために、「なりたい自分」と「自己実現できる学校」を発見し、「自分に合った進路選択の実現」を可能にするためのサービスを提供しています。高校 3 年間を通して、「自己理解」「職業観育成」「学びの内容理解」「学校研究」に対応するさまざまな教材ラインアップを無料で提供しています。

(詳細：<https://shingakunet.com/rnet/column/rikunabi/index.html?vos=conttwnowother00010>)

■“スタサプ編集部”について

全国 3,000 人以上の現役高校生からなる「スタサプ高校生エディター」と共に、高校ライフにフィットするコンテンツを作る編集部。進路や受験勉強のノウハウはもちろん、夜食レシピやメンタルを支える名言などの多様なコンテンツを、Web サイト『#高校生なう』、年 8 回発行の情報誌『スタサプ進学マガジン』、アプリ『スタディサプリー for SCHOOL』、会員向けメールマガジン、各種 SNS で配信中。

なお、今回のアンケート結果をさらに詳しく分析した記事は『#高校生なう』の下記 URL にて公開中。

<URL：<https://shingakunet.com/journal/fromsapuri/20251121000008/?vos=scrmot00144>>

また、スタサプ編集部では、毎月 LINE でアンケートを配信し、読者の高校生・保護者の皆さまから頂くご意見を記事に反映しています。現在も、今後のより良い記事制作に向けて LINE お友だちを絶賛募集中です！ご興味をお持ちの方は、ぜひご登録ください。

<LINE URL：<https://lin.ee/LbRvueT>>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、人材派遣、マーケティング・マッチング・テクノロジーの3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>